

アカデミックミネ特別授業 ～東日本大震災から5年～

3月11日(金) 13:00～15:30 224教室 (家庭経営室)

東日本大震災をテーマにした特別授業も今年で5年目になります。校外、校内のいろいろな人のお話を聞いて、震災と復興、被災地支援やボランティアなどを考える特別な授業です。来年度、ボランティア活動をやりたいと思っている人、将来地元に戻ってきて地域のために何かしたいと考えている人はぜひ参加して下さい。参加申し込み不要、途中の入退室もOK。気楽に参加して下さい。

13:00～13:45

●お話:「ふくしま・子どもキャンプ in 京丹後宇川」

放射線の影響で外遊びが十分にできない福島の子供たちに、夏休みの一週間を丹後の美しい自然の中で思い切り楽しんでもらう「子どもキャンプ」は今年で3回目。企画や運営の中心になっておられる畑中さんと深田さんに話をさせて頂きます。またこのキャンプにボランティアで参加した3名の生徒の皆さんにも話をしてもらいます。



13:45～14:15



●お話:「若者の力で地域を活性化～袖志の棚田を再生～」

東北の被災地の復興も、人口が減少する京丹後市の未来も、若い人たちを中心とした地域の活性化が大きな役割をはたします。棚田で有名な丹後町袖志で、都会の大学生、市内の若者、袖志の住民を繋ぎ棚田の再生に学生時代からずっと取り組んでいる、本校卒業生の堀江さん(京丹後市職員)のお話を聞きます。

14:15～14:30

ティータイム (休憩時間)

- ・実験コーナー(霧箱で放射線を見る・線量計で放射線を測る)
- ・東北地方の5万分の1の地形図、写真パネル、他



14:30～15:00



●お話:「震災と復興、本の力、図書館の役割」

本や図書館は東北の被災地の人達を支えてきました。復興する新しい町で図書館の役割は何か。本校図書館の木村司書のお話です。

●報告:「陸前高田図書館ゆめプロジェクトの取組」

本校の生徒会は陸前高田市に図書館をつくるプロジェクトに4年にわたり取り組んできました。これまでの成果を報告してもらいます。

15:00～15:30

トークタイム 講師さんを囲みボランティアや地域活動について質問したりして交流します。